

2014年10月1日

報道関係各位

近鉄不動産株式会社



GOOD DESIGN AWARD 2014

近鉄不動産「グッドデザイン賞」2年連続受賞

～2014年度ダブル受賞～



Laurel
MANSION SERIES

「ローレルスクエア学園前(奈良県奈良市)」
「ローレルアイ白金(東京都港区)」

近鉄不動産株式会社(本社:大阪市天王寺区/取締役社長:澤田 悦郎)は、分譲マンション「ローレルスクエア学園前」および「ローレルアイ白金」が、公益財団法人日本デザイン振興会主催の2014年度グッドデザイン賞を受賞致しましたのでお知らせします。なお、今回の受賞で、昨年度の「ローレルアイ恵比寿ピアース(東京都渋谷区)」に引き続き、2年連続の受賞となります。また、「ローレルスクエア学園前」は、奈良県の集合住宅としては、初受賞となります。

近鉄不動産は、今後も「ローレلمانションシリーズ」ブランドの品質およびブランド力の向上に努め、高品質で、デザイン性および機能性の優れたマンションの開発に取り組んでまいります。

【2014年度 受賞プロジェクト】

1. ローレルスクエア学園前(奈良県奈良市)
※奈良県の集合住宅としては、初受賞となります。
2. ローレルアイ白金(東京都港区)

ローレルスクエア学園前(外観)



ローレルアイ白金(外観)



本資料は、大阪建設記者クラブ、近畿電鉄記者クラブ、青灯クラブ、国土交通記者会、国土交通省専門紙記者会および名古屋経済記者クラブに配布させて頂いております。

＜報道機関の皆様からのお問合せ先＞

近鉄不動産株式会社 財務企画部

TEL:06-6776-3057

近鉄不動産株式会社 首都圏事業本部

TEL:03-3271-2483

ホームページ: <http://www.kintetsu-re.co.jp/>

各プロジェクトの概要

1. ローレルスクエア学園前(奈良県奈良市・奈良県の集合住宅としては初受賞)

「ローレルスクエア学園前」は、近鉄が昭和25年から開発した邸宅街「学園前(奈良県奈良市)」に誕生した総戸数207戸の分譲マンションです。「“非日常”体験から生まれる“上質な日常”。『学園前』の地にふさわしい住まいの創出」をデザインコンセプトとして、お住まいになる方々に提供した価値が「学園前」という街全体の魅力へと繋がることを目指し、次のような創意工夫を施しました。

- ①2棟の前面ファサードは、緑豊かなシンボルロードに沿う様に配置し、2棟を一体に見せるシメトリックなデザインを採用
- ②大きく張り出したキャノピーとガラス手摺によりスカイラインを強調
- ③浮遊するペントハウスを彷彿とさせる最上階のキャノピー
- ④住宅棟の中間に全面ガラス張りで構成されたエントランスホールを配置
- ⑤ホテルのおもてなし空間を目指したエントランスホール
- ⑥エントランスホール内では、グランドピアノ(自動演奏)による音色が響き、“非日常”体験を演出

【物件概要】

| | |
|--------|---|
| 所在地 | 奈良県奈良市鶴舞西町3142番55 |
| 交通 | 近鉄奈良線「学園前」駅 徒歩8分 |
| 敷地面積 | 13,236.21㎡(サウスレジデンス6,773.82㎡、ノースレジデンス6,462.39㎡) |
| 延床面積 | 20,361.12㎡(サウスレジデンス10,412.12㎡、ノースレジデンス9,949.00㎡) |
| 総戸数 | 207戸(サウスレジデンス105戸、ノースレジデンス102戸) |
| 構造・規模 | サウスレジデンス:鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)地上7階・地下1階建 ノースレジデンス:鉄筋コンクリート造地上7階・地下1階建 |
| 専有面積 | 70.98㎡～110.70㎡※トランクルーム面積を含む |
| デザイン監修 | 株式会社プランテック総合計画事務所 |
| 設計・監理 | 株式会社福本設計 |
| 施工 | 東レ建設株式会社 |
| 着工 | サウスレジデンス:2011年12月、ノースレジデンス:2011年12月 |
| 竣工 | サウスレジデンス:2013年2月、ノースレジデンス:2013年7月 |

【審査員による評価コメント】

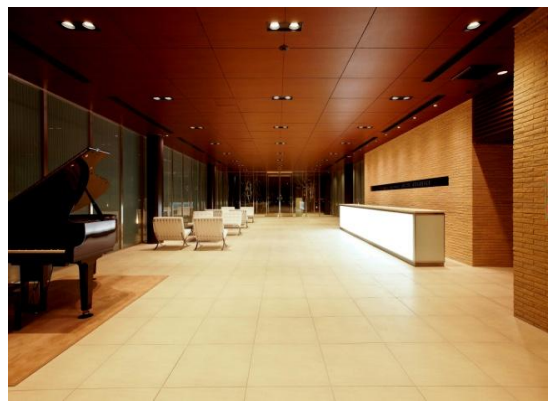
2棟の間に街路が入り込んで見えるようにみえる構成は、この2棟のマンションが街を形成する要素として溶け込んでいるように感じられ、分譲マンションの足元にありがちなゲーテッドな印象を払しょくしている点が評価できる。建物そのもののデザインも抑制がきいており、街並みを形成する要素として好感が持てる。

シメトリックなデザインによる2棟のファサード



全面ガラス張りで構成されたエントランスホール

“非日常”体験を演出するエントランスホール



キャノピーとガラス手摺によるスカイラインの強調



2. ローレルアイ白金(東京都港区)

ローレルアイ白金は、都会的に整備された白金高輪駅周辺の再開発地域とは趣の異なる下町情緒を漂わせる細い路地沿いに誕生した地上7階建、総戸数30戸のコンパクトタイプの分譲マンションです。デザインコンセプトを「新旧の街並みを柔らかく繋ぎ、人々をやさしく出迎える温かさのある構え、『たまり』のある集合住宅」とし、新旧の街並みを繋ぐ緩衝材となる建物の計画を目指しました。この建物計画では、次のような創意工夫を施しました。

- ①南向きを選択せず「広い空地」を優先する建物配置
- ②人々を柔らかく出迎える路地沿いの3本の木とベンチとパーゴラの温かさのある構え
- ③街行く人々を和ませる3本の木を路地沿いに植樹
- ④庇をパーゴラの所で柔らかく膨らませた適度な囲まれ感の「たまり」により人々に出会いと多彩な時間を提供
- ⑤ベンチと庇を建物内部にまで差し込み、社会と個との接続を暗示
- ⑥外部の視線を受け流し、緩衝材として機能する柔らかな曲面を持つ菱形断面の「マリオン」を採用
- ⑦囲まれた敷地において「広い空地」と「マリオン」の効果によるバルコニーの中間領域は、内と外を柔らかく繋げる緩衝材となり、快適な居住性を獲得
- ⑧シンプルな白い箱とし、カッパー色のマリオンによる温かみのある外観をデザイン
- ⑨人々や社会に優しさを提供する「たまり」と「ひろい空地」の確保

【 物件概要 】

| | |
|----------|-----------------------------|
| 所在地 | 東京都港区白金1丁目25番19 |
| 交通 | 東京メトロ南北線・都営三田線「白金高輪」駅 徒歩2分 |
| 敷地面積 | 682.51㎡(道路後退分面積5.31㎡含む) |
| 延床面積 | 2,149.46㎡ |
| 総戸数 | 30戸 |
| 構造・規模 | 鉄筋コンクリート造地上7階建 |
| 専有面積 | 33.30㎡~60.71㎡ |
| 設計監修 | 下吹越 武人(A. A. E. 一級建築士事務所代表) |
| 設計・施工・監理 | 北野建設株式会社 |
| 着工 | 2012年11月 |
| 竣工 | 2013年12月 |

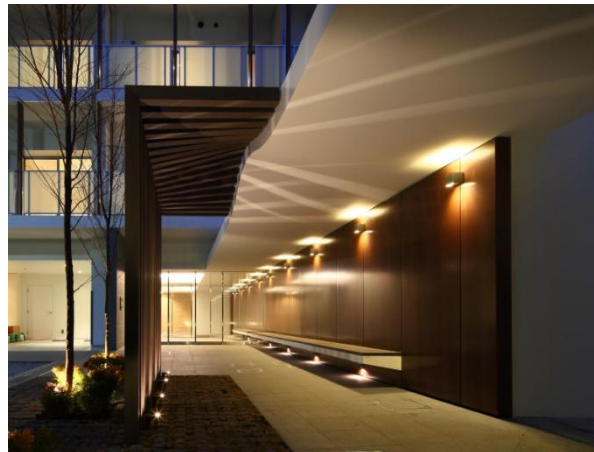
【 審査員による評価コメント 】

東京に残された隙間のような敷地をととも慎重に読み込み、周辺環境に配慮しつつ丁寧にスタディされた配置計画が高く評価できると思います。「たまり」の設けられたエントランスも、建物の内外をつなぐバッファであると同時に、近隣に対し安心感のある景観を実現しており、魅力的だと感じます。南面重視というマンション計画のセオリーをあえて捨てることで、周辺環境の価値を下げず、結果的に居住者の利益に資する建築となっていると思います。

新旧の街をゆるやかにつなぐ役割



庇を膨らませた適度な囲まれ感のある「たまり」



表情をつくりながら内と外をつなぐマリオン

路地沿いの3本の木とベンチとパーゴラの温かさのある構え

